



ENEOS

2024年9月12日

各位

ENEOS株式会社

中華航空社向けに持続可能な航空燃料（SAF）を供給開始

当社（社長：山口 敦治 以下「ENEOS」）は、CHINA AIRLINES 社（社長：高星漢 以下「中華航空」）向けに、持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel 以下、「SAF」）を成田国際空港にて供給いたしましたので、お知らせいたします。

中華航空は、2050年までにCO2排出量を実質ゼロにすることを目指しています。2023年には台湾の航空会社として初めて持続可能な航空燃料（SAF）の使用を宣言しました。

ENEOSは、グループの長期ビジョンにおいて、「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」の両立に向け挑戦することを掲げています。その一環として、SAFの原料調達から自社製造および販売に至るまでの一貫体制の構築を進めています。

以上

【中華航空との記念撮影】



中華航空 東京分公司行銷部經理 向禹丞（左から2人目）、東京分公司營業部經理 張繼文（左から3人目）、
日本地區處長兼東京分公司總經理 李宜洲（左から4人目）、東京分公司運務部經理 連見孝倫（右から3人目）
ENEOS 産業エネルギー部部长 鈴木康之（右から5人目）、航空燃料グループマネージャー 田中有紀（右から4人目）

ENEOS株式会社

〒100-8162 東京都千代田区大手町一丁目1番2号